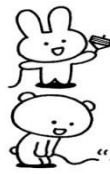


# 1月



## ひまわり組だより



新しい1年が始まりました。この1年がお子様にとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさんになりますよう、お祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

みんなで作り上げた発表会を終え、子どもたちはより一層絆が深まったように感じます。子ども同士で遊びに誘い合い、「今はこれをやろう」「こうしたらもっと楽しいのでは」と1人1人意見を出しながら、どうしたら皆で楽しめるのかを考えて遊ぶ姿も見られるようになりました。時々、トラブルもありますが、自分たちで解決しようと、第三者の立場から互いの思いを聞いてあげて話し合う姿も見られます。今後も、子ども同士で意見を出し合いながら遊ぶ活動や、協力して行う活動を取り入れていこうと思います。

また、学習の時間では、ひらがなのワークや簡単な計算などを行っています。給食の時間から「今日の学習は何をやるの?」「何が必要(持ち物)なの?」と意欲的に向き合う姿勢が見られます。今月からは午睡の時間を減らしていき、就学した時の生活リズムに備えていこうと思っています。

\* \* \* \* \*

### 今月の目標

\* \* \* \* \*

- \* 友だちと思いや考えを出し合いながら、色々な活動に取り組む。
- \* お正月遊びを通して、数量・図形・文字などに興味や関心を持つ。



### 今月の歌

- ♪ ゆき
- ♪ 人間っていいな
- ♪ 豆まき

### 小学校就学に向けて

時の流れも早いもので、もう1月となり、就学まで残り3か月となりました。昨年11月には就学児検診があり、少しずつ就学に向けて御家庭でも動き出している頃かと思ひます。この時期からは、入学への期待と不安が入り交じり、時には不安の方が大きくなってしまふ事もあります。子どもが不安を訴えたと、大人はそれ以上に不安になってしまうケースも…。この時期の、不安を抱えた子どもとの付き合い方についてお伝えしたいと思ひます。

#### ～「〇〇していたら小学生になれないよ」「小学生になるのにそんな事でどうするの」～

普段このような声掛けはされていませんか?たとえ優しく諭したつもりでも、こういった言動は子どもを追い詰めやすいものです。親としては、入学前に「しっかりしてほしい」「子どもが困らないようにしたい」という考えもあると思ひます。しかし、子どもからすると「小学生になるって大変な事なんだ」という恐怖を覚えてしまふかも知れません。このような原因を断つためには、大人が日頃からの声掛けを意識する事が大切だと感じます。

#### ～「不安」ととことん共有することが大切～

「いつもと違う事」に子どもは大きなストレスを感じやすいです。「小学校に行くと〇〇だよ」といった情報は、期待を高める効果はもちろんです。今と違う生活が始まる事を暗示するため、程度によってはかえって不安になる事もあるのです。そんな中で子どもから不安な気持ちが語られたり、不安な様子が見られたりした時はきちんと向き合う事が大切です。大人にも余裕がないと難しいのですが、「〇〇が心配なのね」とそのままの気持ちを受け止めましょ。その時に「そんな風に考えてはダメ」「今から心配してどうするの」という否定はしない事です。答えは出なくてもいいと思ひます。心配な事・不安な事を、とことん共有する事が大切なのです。しかし、同じ事を繰り返されると「また?」という気持ちになりがちだと思ひますが、まだ話をするとすることは気持ちの整理が出来ていないからです。入学まで続くことあると思ひますが、忍耐強く関わってあげて下さい。関わってくれるという行為が安心感をもたらします。

しかし、忍耐強く関わるためには、大人自身の気持ちにゆとりがないと出来ません。そのため、大人自身のケアも必要です。ストレス解消をうまく取り入れて、何事も抱え込まないようにましょ。

不安に感じた事・分からない事等ありましたらお気軽にお声掛けください。一緒に考えていければと思ひます♪